

学校名 朝霞市立朝霞第四中学校  
 所在地 朝霞市栄町5-1-60  
 電話 048-466-4711

## 1 本校の概要

本校は東武東上線朝霞駅より徒歩10分程に位置し、周辺には市立図書館や総合体育館、中央公園野球場、陸上競技場などの施設があり、教育的に充実した環境にある。学校教育目標として①自ら学ぶ生徒の育成（知）②心豊かな生徒の育成（徳）③たくましい生徒の育成（体）④のぞみつつける生徒の育成（夢）を掲げている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

言語活動など学力向上に結びつけた取組

### (2) 実践の概要

平成24・25年度埼玉県教育委員会の学力向上研究校指定事業として学力向上研究校の指定を受け、言語活動を踏まえた思考力、判断力、表現力の育成を目指した校内研修を推進している。

#### ア《朝の読書活動と新聞コラム視写の会》

始業前の10分間を、「広沢タイム」と称して朝の読書に全校で取り組んでいる。また、放課後の学校図書館で行われる「新聞コラム視写の会」において、新聞のコラムの視写活動を通して読書活動の推進を図っている。

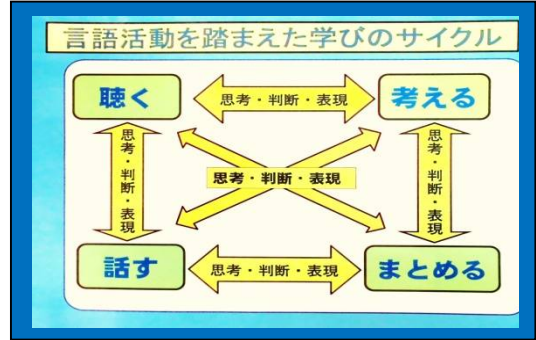


「新聞コラム視写の会」の風景より

#### イ《学力向上に結びつけた学習活動》

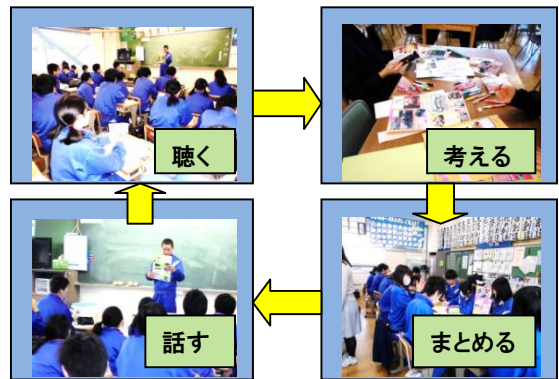
学力向上プランに基づき「言語活動を踏まえた学びのサイクル」を設定し、総合的な学習の時間で学校図書館を活用した学習に取り組んでいる。「言

語活動を踏まえた学びのサイクル」とは、言語活動を踏まえた「聴く－考える－まとめる－話す」活動を展開することにより「考えを伝え合う」活動を可能とし、「思考力・判断力・表現力」の育成につないでいく学習の展開方法である。



#### 【学校図書館を活用した調べ学習】

総合的な学習の時間における学校図書館の資料を活用した「言語活動を踏まえた学びのサイクル ～修学旅行での地域学習～」について紹介する。図書館の資料を基に「考える」→資料を「まとめる」→根拠を基に「話す」・「聴く」。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

学校図書館サポートスタッフとの連携により、情報センターとしての学校図書館活動において、資料を活用した学習に広がりを見いだすことができた。

### (2) 課題

言語活動の充実のために、多くの教科で図書館を活用することが可能となるように、見通しを立てて必要な資料を用意しておく必要がある。